

(概要版)

中学校国語科説明的文章における 筆者の主張について自分の考えをもつ力を 育成する指導の工夫

—知識や体験と関連付けながら思考をまとめる三段階学習を通して—

研究の概要

長期研修員 横谷 隆

本研究は、中学校国語科説明的文章指導において、筆者の主張について自分の考えをもつ力の育成をねらいとしたものである。具体的には、筆者の主張を正確に読み取る基礎的学習の後、発展的学習として、自分の知識や体験を根拠に肯定（共感）及び否定（疑問）の両立場から考えたことを書く第一段階、両方の立場の根拠を比べ自分の立場を選択する第二段階、筆者の主張について考えと根拠をまとめる第三段階を設定し、自分の考えをもつ力を育成できたかを検証した。

主題設定の理由

「中学校学習指導要領解説（文部科学省）」国語科改訂の趣旨

言葉を通して的確に理解し、論理的に思考し表現する能力を育成すること

「はばたく群馬の指導プラン」（2012年）国語科の課題

目的や意図に応じて
説明的文章を読み取ること

自分の考えや伝えるべき内容を
相手や目的に応じて表現すること

読み取った文章について、自分の考えをもつためには、どうしたらいいのだろうか？



生徒の現状

研究構想図

育成したい生徒の姿

筆者の主張について根拠を明確にした
自分の考えをもつことができる生徒

第三段階 考えをもつ

3

選択した立場について根拠を
まとめ、自分の考えをもつ

第二段階 立場を選択する

2

共感、疑問それぞれの根拠を
比べ、自分の立場を選択する

第一段階 視野を広げる

1

共感できる箇所や疑問に思う箇所
を探し、自分の視野を広げる

発展

基礎

文章を正確に読む

三段階学習

現状と課題

筆者の主張について根拠を明確にして
自分の考えをもつことが苦手



★「自分の考えをもつ力」とは

「筆者の主張について根拠を明確にした自分の考えをもつ力」のこと

★「根拠を明確にする」とは

これまでに身に付けてきた知識や様々な体験と関連付けて考えの理由をはっきりさせること

発展的学習の充実

発展的学習

筆者の主張について
自分の考えをもつ

＜三段階学習の展開＞

基礎的学習

筆者の主張を
正確に読む

＜ワークシートの工夫＞

- 筆者は「ガイアの知性」に進化する必要があるといっ
て私もどちらかという共感できる。(①の記述)
- 人間の知性は環境破壊につながっている。(②の記述)
- 疑問に思う部分もあるが、筆者の考えは、どちらかとい
う共感できる。(③の記述)

結果と考察

生徒Aの発表原稿

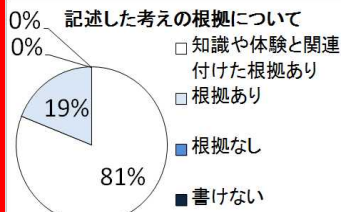
筆者は鯨や象からさまざまなことを学び、「ガイアの知性」に進化する必要があるといっている、私もどちらかという共感できます。

なぜなら、人間のほうが話せたりして高度な知性をもっているような気がするが、それは「攻撃的な知性」であり、環境破壊につながっているからです。私たちが実際によく使う紙は木をもとにできています。紙を作るには木が必要で、木は森を切り取らなくてはなりません。こういった人間しか得にならないことを平気でやってしまっている。また、その紙を最後まで使うのならいいけれど、少しだけしか使わずに私たち人間は捨ててしまっています。きっと筆者はこういったことを「攻撃的な知性」といいたいのだと思います。テレビで森林を次から次へと切っていく様子を見たりすると自分たちのこゝろが考えていないことがよく分かります。

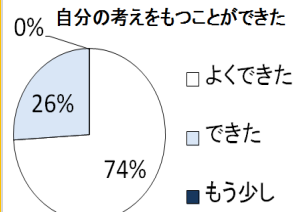
このことから、鯨や象の「受容的な知性」を人間も取り入れ「ガイアの知性」に進化する必要があるのではないかな、と思います。

第三段階

【考えをもつ】



ワークシートの記述より

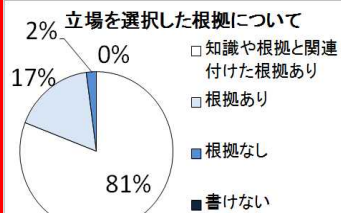


生徒の自己評価より

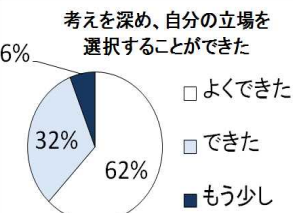
立場と根拠を意識して考えをまとめることができました！

第二段階

【立場を選択する】



ワークシートの記述より

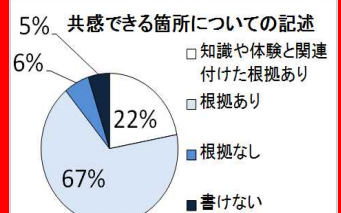


生徒の自己評価より

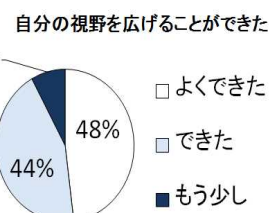
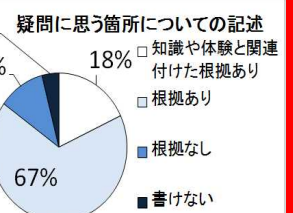
交流しながら考えを深め、自分の立場を選択できました！

第一段階

【視野を広げる】



ワークシートの記述より



生徒の自己評価より

共感するだけでなく疑問をもつことで、多くの生徒が視野を広げることができました！

第3段階で、選択した立場とその根拠を組み合わせた自分の考えを原稿にまとめ、それを発表し合う活動をしました。

◎には自分の考え、★には知識や体験に基づいた根拠が記述されています。

成果と課題

成果

- 三段階学習で確実に思考をまとめさせることにより、筆者の主張について自分の考えをもつ力を高めることができた。
- 基礎的学習では、ワークシートを工夫することにより、これまでよりも少ない配当時間で筆者の主張について読み取らせ、発展的学習の時間を多く設定することができた。

課題

- ▼ 自分の知識や体験が少ない生徒に対して根拠の参考になる補助資料が必要である。
- ▼ 筆者の主張ではなく、筆者の取り上げた具体例に疑問をもった生徒は、文章にまとめる際に自分の立場について迷いを感じていた。立場の選択の際には、筆者の主張をさらに意識させる発問を工夫する必要がある。

読み取った文章について自分の考えをもつことができました。

